

# 令和7年度 久慈高等学校学校教職員 働き方改革アクションプラン

久慈高等学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

## 1 現 状

### 【定量的現状】

- ◆ 「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」目標達成状況  
時間外在校等時間が月80時間以上の者  
・R6年度: 1人(参考: R4年度: 12人、R5年度: 10人)
- ◆ 年次休暇の取得状況について(年間一人当たりの平均取得日数)  
・R6年度: 15.5日(参考: R4年度: 13.4日、R5年度: 15.8日)

### 【定性的現状】

- 教職員の意識  
・短時間で効率的な定例職員会議の実施や業務のペーパーレス化が全教職員の共通理解のもと実現している。
- ・部活動の大会開催時期及び受験期に時間外勤務が集中している。
- 管理職のマネジメント  
・スクラップアンドビルドの視点から業務の見直し等を行っている。

## 2 目標・目指す姿

県の働き方改革プランの目標を前提に、以下の目標を設定します。

### 【学校独自の目標】

- 教職員一人当たりの平均時間外在校等時間を30時間とすることを目指します。
- 年次休暇の平均取得日数を16日にします。

### 【目指す姿】

- ・ 生徒への質の高い教育を持続的に提供し得る観点から働き方の見直しが図られている。
- ・ 教職員が、生徒と関わる時間が十分に確保できている。
- ・ 教職員が、家庭のための時間や自由時間を確保できている。

## 3 (2を達成していくための) 具体的取組内容

(1)	教職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 管理職が、年次取得について積極的に呼びかけを行います。</li><li>・ 月初に前月の時間外在校等時間を各教職員に示し、指導・助言の上健康を確保します。</li></ul>
(2)	学校における業務改善の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 教育の質の向上という観点から業務の見直しを進めます。</li><li>・ 業務のオンライン化、ペーパーレス化をさらに推進し業務の効率化を図ります。</li></ul>
(3)	業務の明確化・適正化の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 働き方改革の取組について、保護者や地域の方に理解いただけるようHPに掲載します。</li><li>・ 部活動の統廃合や部活動指導員の任用により、教職員の業務負担を軽減します。</li></ul>
令和7年度 重点取組事項		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 令和7年度も分掌ごとに業務削減に取り組みます。</li></ul>

## 4 アクションプランの周知方法

- ・ プランを学校のHPに掲載し、会議等を通じて教職員にも周知します。
- ・ プランを学校のHPに掲載し、保護者や地域の方にも周知します。